

小・中学校向け認知症サポーター養成講座のご案内



これからの時代を担う子どもたちに学んで欲しい講座です。

伊予市では、認知症基本法に基づき、共生社会の実現を推進するために必要な認知症に関する正しい知識と理解を深め、地域で認知症の人やその家族に対して、できる範囲で手助けする人を養成する認知症サポーター養成講座を展開しています。認知症は歳を重ねると誰でもなりうる病気です。子どもたちにも、地域で暮らす認知症の方の理解者として見守って欲しいと考えています。

※具体的な内容につきましては相談
に応じさせていただきます。



○講座内容

対象	伊予市内の小・中学校	講師	希望に沿う形で講師を選びます。
日時	授業時間等の希望に合わせて調整致します。	内容 (例)	認知症とはどのような病気か 寸劇「太郎さんの物語」 認知症の症状とはどのようなものか 認知症の世界を体験・グループワーク等
会場	学校等に出向かせていただきます。		
費用	無料		

実際の学習内容

長寿介護課や地域包括支援センターの職員、チームオレンジのメンバーが講師となり、認知症とはどのような病気なのか、接し方も含めた講義やチームオレンジによる寸劇を実施しました。小学生・中学生それぞれのテキストを基に分かりやすい内容で、またグループワークを通じて、認知症の方や高齢者の方への接し方についても考える学習も行いました。



優しくゆっくり話してあげようと思った。
困っていたら「どうしましたか？」と声をかけてあげる。
(下灘小学校感想)

劇を楽しく見ることができ、どんなことで困っているか分かった。優しく声をかけると安心すると思った。
(北山崎小学校感想)

【伊予市内実績】R7

下灘小学校(全校生)

北山崎小学校(3年生)

双海中学校(全校生)



認知症の人は、話しても相手をしてくれないのではないかと話すことに抵抗があった。今日の学習で全くそんなことは無いし、いつか自分もなるかもしれない、他人事でないと思った。
(双海中学校感想)

お問合せ・お申込み



講座修了後に、認知症サポーターの証である「オレンジリング」や「認知症サポーターカード」をお渡しします。これが認知症の方を支援する「目印」となります。

伊予市役所長寿介護課地域包括担当 ☎089-909-6332 (直通)